

様式第4号・その1 (第7条関係)

平成30年4月30日

伊万里市議会議長 前田 久年 様

氏名 東 真生 ●

平成29年度伊万里市政務活動費収支報告について

()
伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

様式第4号・その2 (第7条関係)

平成29年度政務活動費収支報告書

議員名 東 真生

1 収入 政務活動費 250,000 円

2 支出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費	50,590.	
調査旅費	57,980.	
資料作成費	0	
資料購入費	9,876.	
広報費	0	
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	60,000.	
その他の経費	30,000	
合 計	208,446.	

3 残 額 41,554 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

研 究 研 修 費

(支出明細書)

研修内容 又は目的	視察：FUKUOKA growth next セミナー：予算・決算の質問のポイント(2講座)		
研修年月日	平成29年 7月6日 ~ 7月7日	宿泊の有無	(有)・無
研修場所	視察地：福岡市中央区大名2-6-11 セミナー：福岡市リネア駅東ビル		
経 費 明 細 書			
会場費	0		
講師謝礼	0		
出席者負担金	¥31,350円。(視察料：1,350円, 研修費 ¥30,000円)		
会費	0		
旅費	¥6,140 - 719,240		
宿泊費	¥13,100 - ↓		
その他経費	0		
合計	¥50,590 円		

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (2)馬場議員 (10)東議員 (11)井手議員 (14)梶山議員

期 間 平成29年7月6日～7月7日 (1泊2日)

行き先 ①FUKUOKA growth next (福岡市)
②リファレンス駅東ビル (福岡市)

内 容 ①7/6創業支援の取組みについて
②7/7研修会受講(予算・決算の質問のポイント・議員が知っておくべき財政の話)

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	3,540	伊万里～博多(往復)
宿泊料	13,100	13,100円×1泊
交通費	2,600	1,300円×2日
		政令指定都市
計	19,240	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領収証

東真生 様

No. _____

金額									
				¥	1	3	5	0	

収入
印紙

内訳

現金 _____

小切手 _____ /

手形 _____ /

消費税額等(%) _____

但 視察料として

2017年 7月 6日 上記正に領収いたしました

〒810-0041 福岡市中央区大名2-6-11
FUKUOKA growth next
運営事務局



コクヨ ウケ-690

領 収 証

東真生 様

29年 7月 7日

★ ￥30,000

但 7/7

「予算、決算の質問のポイント in博多」
2講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会
〒532-0004
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06 (7878) 6297



政務活動視察報告書

東 真 生

視察項目：官民共同型 福岡市スタートアップ支援施設

FUKUOKA growth next

日 時：平成29年7月6日 15:00~16:30

視察地：福岡市中央区大名 2-6-11 (旧大名小学校)

応対者：福岡市経済観光局創業・大学連携課長 富田雅志 氏

(株)アパマンショプホールディングス部長 田中保成 氏

福岡地所株式会社開発部 池田貴信 氏

(視察内容)

・福岡市内3ヵ所に点在していた創業支援施設を平成26年に閉校した大名小学校跡地に集約し、また、民間企業ノウハウも取り入れながらの創業支援の取り組みが行われている。

スタートアップ施設の主な目的として、「スタートアップ企業の支援」「中小企業の第二創業への支援」を通じて雇用創出や地域経済の発展に貢献することと、独自のスタートアップ支援システムによって、企業が「新たな価値を生み出すこと」「グローバルマーケットへチャレンジすること」の支援があげられる。

・施設概要

チームルーム

部屋数 全41室
賃料 1,200円/m2・月
水光熱費 600円/m2・月
登録料 5,000円/月
有線LAN (1区画につき1口備え付け)

シェアオフィス・コワーキングスペース

シェアオフィス (固定席) : 60席程度
コワーキングスペース (フリー席) : 100席程度
賃料 シェアオフィス (固定席) : 12,000円/月
コワーキングスペース (フリー席) : 8,000円/月
登録料 5,000円/月
貸しロッカー 1,500円/月
FreeWi-Fi (備え付け)

※ スタートアップ施設では、廃校の有効利用を行うとともに、市内中心部への創業支援施設を集約しスタートアップカフェを併設することにより福岡市での起業の裾野を広げるとともに創業を志す方をサポートするため、起業の準備や相談が出来る空間を作るなど新たな取り組みを行うことで開設から三年間で約300社の起業の事績が出来ている。

伊万里市としても福岡市での取り組みを参考とすることで「伊万里まちなか壺番館」や「PORTO3316」を有効活用し創業支援の取り組み強化につなげ、若者の雇用創出を図ることができると考える。

研修項目：予算・決算の質問のポイント（議員が知っておくべき財政の話）

日時：平成29年7月7日 10:00～16:30

視察地：福岡市リファレンス駅東ビル

講師：公益法人寝屋川市保健福祉公社 常務理事兼事務局長 程岡俊和 氏

【基礎編1】

○議会質問について

- ・予算や財政を難しく考えない（歳入が確保できれば良い）
- ・財政について職員は難しく答弁するが、理屈は意外と簡単
- ・質問の仕方で知識の浅い深いが分かるが、答弁者に分からないようにするのがコツ
- ・前向きかどうかは表現の仕方で分かる（調査研究はやる気がないことが多い）
- ・与党ととられているか、野党ととられているかで表現が変わる。
- ・委員会で答弁する課長は現場の責任者で多くの資料を持っている
- ・中途半端な追求は意図が分かりにくくなりやすい
- ・決算員会で感じたことは確認するだけでなく次の質問につなげる
- ・数字の答弁とその評価は理解しやすく良い質問
- ・予算と決算の認識は大切（使い分けが重要）

○現状を知る

- ・議員になったら先ず現状把握を行う（自分の得意分野を見つける）
- ・首長のマニフェストと議員公約の重みが違う

○財政見通しの誤差

- ・市民目線・・・行政目線は横に置く
- ・現場主義・・・現場を見れば判断できる
- ・自分の金（物差し）・・・市民の貴重な税を1円たりとも無駄にしない

○行政職員と議員

- ・行政職員・・・予算要求し、査定を受け予算化する。事業内容を熟知し執行する。
- ・議員・・・予算化された額と決算額の精査を行う
予算化されるまでのプロセスを知ることによって事業を知り検証する

○自治体の健康度を把握

- ・自治体の健康診断
- ・把握・分析の基本は「比較」から
- ・どうすれば健康な生活を送れるか

【基礎編 2】

○予算関係について

- ・国の予算スケジュールと国への要望時期・・・毎年6月頃が適切
- ・国保特会への基準外繰出（税）の課題・・・市民の公平性を保つ
- ・老朽化対策で一時修繕の是非・・・場当たりのにならないように行う
- ・広域行政は責任があいまいで負担金に対して甘い
- ・新規事業、モデル事業（国）は後年度負担に十分注意する・・・やめる勇気も必要

※ 今回の研修では、議会での質問を中心に良い質問と悪い質問の例を挙げて説明された、重箱の隅をつつくような質問ばかりではなく、大局からみた質問を行うことが重要だと感じた。また、現場の現状を把握することで次につながる質問を行うことが重要だと感じた。

予算・決算では、常に市民目線で公平・公正で市民福祉の増進のために執行部と対峙し、精査することが重要だと感じた。

調 査 旅 費

(支出明細書)

調 査 目 的	・宮崎市の子育て関係の取り組みについて ・びん4 魅力UP事業の取り組みについて
調 査 地	宮崎市役所
調 査 年 月 日	平成29年8月7日 ~ 平成29年8月8日 (宿泊の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	¥39,140-
そ の 他	
合 計	¥39,140円

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (10)東 真生議員

期 間 平成29年8月7日～8月8日 (1泊2日)

行き先 ①、②宮崎市役所

内 容 ①8/7宮崎市の子育て関係の取り組みについて(15:00～17:00)
②8/8ビーチ魅力UP事業の取り組みについて(10:00～12:00)

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	15,900	伊万里～新八代 (往復)
	8,540	新八代駅前～宮崎駅前 (高速バス・往復)
宿泊料	13,100	13,100円×1泊
交通費	1,600	800円×2日
計	39,140	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

政務活動 視察報告書

東 真 生

期間：平成29年8月7日～8月8日

場所：宮崎市役所、

内容：①宮崎市の子育て関係の取り組みについて
②ビーチ魅力UP事業の取り組みについて

今回の視察は全国若手市議会議員の会九州ブロック研修として宮崎市の子育て関係の取り組みとビーチ魅力UP事業の取り組みについて視察を行った。

宮崎市の子育て関係の取り組みとしては、NPO法人ドロップインセンターの職員さんより説明を受けた。NPO法人ドロップインセンターは、「人と人がつながるひろばを提供することにより、子どもとおとなが共に育ち支えあう地域づくり」を目的に平成16年6月に設立され今年度で14年目となる、職員数は常勤9名、非常勤26名、ボランティア（登録）数約220名で運営を行われている。

ひろば運営事業では、施設型として市内10箇所で開催児童館、自動センター、放課後児童クラブ、地域子育て支援センター、子育て交流ひろばなどを運営し、訪問型ではホームスタート事業、出張保育などを行われている。

市域が広くそれぞれの地区で子育て環境が違う宮崎市では行政が一律のサービスを行うのではなくその地域にあった形で運営できるよう業務委託や指定管理事業を上手く活用し民間活力を取り入れやすいNPO法人の運営を行われていた。伊万里市も市域が広いことや各地域の特色を活かした子育て環境の充実を図るためには十分と参考になる内容であった。

ビーチの魅力UP事業では、観光資源のひとつである青島ビーチの魅力UPを行うことで観光客の増加や交流人口の増加を目指し、「渚の交番青島プロジェクト実行委員会」を立ち上げ、宮崎市として補助を行い宮崎市内の飲食店やマリンスポーツを中心としたさまざまな団体との連携により青島ビーチの有効活用を行われていた。

伊万里市にもイマリンビーチがあり夏場は海水浴客でにぎあっているが観光戦略の重要な資源と位置づけ交流人口の増加や利用者の満足度を挙げるには、宮崎市のような思い切った取り組みを行うことも必要だと感じた。

調 査 旅 費

(支出明細書)

調 査 目 的	・地元を郷土愛についで。 ・二日市保養所についで。
調 査 地	・島根市役所 ・筑紫野市生涯学習センター
調 査 年 月 日	平成30年2月14日 ~ 平成30年2月15日 (宿泊の有無 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無)
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	¥18,840-
そ の 他	
合 計	¥18,840 円

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (10) 東 真生 議員

期 間 平成30年2月14日～2月15日 (1泊2日)

行き先 ①鳥栖市役所 ②筑紫野市生涯学習センター

内 容 全国若手市議会議員の会九州ブロック研修会(2/14～15)
(①地元で育む郷土愛について ②二日市保養所について)

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	1,750	伊万里～鳥栖(片道)
	280	鳥栖～二日市(片道)
	2,110	二日市～伊万里(片道)
宿泊料	13,100	13,100円×1泊
交通費	1,600	800円×2日
計	18,840	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

政務活動 視察報告書

東 真 生

期間：平成30年2月14日～2月15日

場所：鳥栖市役所、筑紫野市生涯学習センター

内容：①地元で育む郷土愛について

②二日市保養所について

今回の視察は全国若手市議会議員の会九州ブロック役員会研修会に参加し、鳥栖市にて「地元で育む郷土愛」について、筑紫野市では「二日市保養所」について視察を行った。

鳥栖市の「地元で育む郷土愛」については、日本語教育と鳥栖と対馬の交流事業について説明を受けた。

鳥栖市では三年前より教科「日本語」とし日本の言語や文化に取り組むことにより、日本語の持つ美しさや、日本人が持っている完成、情緒を養い、日本人としての教養を身に付け、我が国の言語や文化を継承し新たな創造へとつないでいく態度を育てることを目的に取り組みされている。文科省の特定指定を受け小学一年から中学三年まで事業を行っている。内容は日本語といたしながら方言や地域の風習、昔遊びなど内容は多岐に渡っており郷土愛を育む内容になっていた。また、鳥栖と対馬の交流事業では、「鳥栖やまびこ研修団」として対馬との歴史と人的交流を目的に事業が行われていた。

どちらの事業も鳥栖の郷土愛を学び育む内容となっており、伊万里市においても郷土愛を育むには有効な手法だと感じた。

二日目の筑紫野市での「二日市保養所」については、筑紫野市の歴史と文化と題し、筑紫野市歴史博物館の小鹿野係長より説明を受けた。

二日市保養所は、戦後引揚者の強制墮胎施設としての歴史があり市としてはあまり公にしたいくないとの内容の説明があった。

筑紫野市では歴史遺産をまちづくりに有効活用しまちの活力 UP につなげている、伊万里市としても伊万里焼の積出港として栄えた歴史や松浦水軍の拠点としての歴史がある、これらを街づくりつなげるようさまざまな歴史遺産を再度調査研究し観光戦略やまちの活性化につなげる取り組みが必要と感じた。

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新聞購読料	新聞名		
	赤旗	¥9,876-	
家庭用新聞名	全国農業新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		¥9,876-	

東 真生

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数
1

金額
823

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

9, 876. 円

2017/4～2018/3月分迄

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

赤旗伊万里販売所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2018
3 / 31 投書



様式第5号・その8 (第7条関係)

(年間分)

事 務 所 費

(支出明細書)

事務所の場所	伊予里市品田町 1-203-2
賃借料	¥60,000- (180,000 × 1/3)
光熱水費	
消耗品購入費	
備品リース料	
事務機器リース料	
その他	
合計	¥60,000-

事務所費支払い証明書

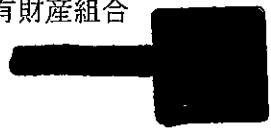
請求者住所 : 佐賀県伊万里市脇田町 1287-2
請求者指名 : 東 真生
事務所所在地 : 佐賀県伊万里市脇田町 1-203-2 .

年 月	金 額	収納年月日
H29年 4月～7月分	¥60,000-	H29年 7月10日
H29年 8月～12月分	¥75,000-	H29年 12月8日
H30年 1月～3月分	¥45,000-	H30年 3月30日

上記の事務所費は、収納済みであることを証明します。

平成30年 3月30日

脇田共有財産組合
組合長



そ の 他 の 経 費

（支出明細書）

項 目	内 容	金 額 (円)
通 信 費	携帯電話料	円
	インターネット関連費用	年額 円× % = 円
	タブレット型端末通信料	¥2,500×12ヵ月 = 30,000- 円
合 計		¥30,000- 円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の1/2	対象経費
4月	0	0	0
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
計	0	0	0

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。

iPad通信料入金状況

東 真 生 様

入金年月日	入金額	備考
平成 29 年 4 月 21 日	5,397	H29.4月分
平成 29 年 5 月 19 日	5,397	H29.5月分
平成 29 年 6 月 21 日	5,397	H29.6月分
平成 29 年 7 月 21 日	5,397	H29.7月分
平成 29 年 8 月 21 日	5,398	H29.8月分
平成 29 年 9 月 21 日	5,201	H29.9月分
平成 29 年 10 月 20 日	4,892	H29.10月分
平成 29 年 11 月 21 日	4,892	H29.11月分
平成 29 年 12 月 21 日	4,892	H29.12月分
平成 30 年 1 月 19 日	4,892	H30.1月分
平成 30 年 2 月 21 日	4,891	H30.2月分
平成 30 年 3 月 20 日	4,891	H30.3月分
合 計	61,537	

伊万里市議会議員会へのiPad通信料の入金状況は、
上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 30 年 3 月 20 日

伊万里市議会議員会 代表 前田 久年